

## 2018(平成30)年度 国際学術研究助成決定一覧

(公財) 平和中島財団

### 1. 国際学術共同研究助成 (決定3件/応募44件)

研 究 課 題	研究代表者 (参加者)	助成額(万円)
アルタイ高原におけるスキタイ系製鉄技術の実証的研究 (人)	村上 恭通 愛媛大学 東アジア古代鉄文化 研究センター 教授 (7)	480
生体に安全な超音波ドラッグデリバリーシステム用マイクロバブルの開発 (工)	小山 大介 同志社大学 理工学部 准教授 (4)	500
地球温暖化におけるタイの水田から発生する温室効果ガス(メタン)の発生制御技術の開発 (農)	波多野 隆介 北海道大学 大学院 農学研究院 教授 (5)	500

### 2. アジア地域重点学術研究助成 (決定16件/応募94件)

研 究 課 題	研究代表者 (参加者)	助成額(万円)
対馬市越高遺跡の日韓合同調査による日韓新石器時代の交流史解明のための実証的研究 (人)	小畑 弘己 熊本大学 大学院 人文社会科学研究部 教授 (6)	149.7
フィリピン、ルソン島北部における金属器時代土壌墓の発掘調査と副葬土器、鉄器、人骨の研究 (人)	田中 和彦 鶴見大学 文学部 准教授 (4)	150
スリランカ・農園地域の女性の Well-being を目指す潜在能力アプローチの実践—福祉の機能リストの構築 (人)	磯邊 厚子 聖泉大学 看護学部 准教授 (14)	150
インドネシア・アチェ州における人身取引とイスラーム法 (社)	佐伯 奈津子 名古屋学院大学 国際文化学部 准教授 (3)	120
トルコの脱西欧化政策と中東・イスラーム世界の秩序崩壊に対する関与 (社)	内藤 正典 同志社大学 大学院 グローバル・ スタディーズ研究科 教授 (2)	120
鳥居龍蔵撮影による台湾原住民族古写真の復元と解析 (社)	清水 純 日本大学 経済学部 教授 (4)	60
東南アジア島嶼部におけるヒトゲノムと言語の相関史 (理)	斎藤 成也 情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所 教授 (5)	150
ベトナムにおける道路舗装損傷による橋梁性能低下の振動センシングによる評価法の構築 (工)	西尾 真由子 横浜国立大学 大学院 都市イノベ ーション研究院 准教授 (2)	147
ソフトシェルクラブ養殖の低収穫率を改善するための IoT ベースのモニタリング/コントロールシステムの開発 (工)	檜原 茂 奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 助教 (4)	150

ミャンマー国エーヤワディー川水系の天然大型ナマズの保護と養殖技術の確立を目指した生態調査（農）	小林 武志 東京海洋大学 学術研究院 准教授 (6)	150
北東アジアの黄砂発生源地域における環境修復と持続的放牧のためのキーリソースマネジメント（農）	大黒 俊哉 東京大学 大学院 農学生命科学研究科 教授 (5)	150
アジアにおける単為生殖型肝蛭の分布・拡散と家畜ウシの人為的移動との関係：その解明を目指すアジア共同研究（農）	板垣 匡 岩手大学 農学部 教授 (11)	150
カンボジアにおけるレプトスピラ症の実態解明と診断法の導入（保）	増澤 俊幸 千葉科学大学 薬学部 教授 (4)	150
タイにおける新興リーシュマニア症の感染リスク調査系の確立とその応用（保）	加藤 大智 自治医科大学 医学部 教授 (4)	150
中近東における変異型鳥インフルエンザウイルスの監視と感染制御に向けた実践的研究（保）	渡邊 洋平 京都府立医科大学 大学院 医学研究科 講師 (13)	150
環境中微量元素の妊娠期・胎児期曝露が小児発達に与える影響に関する研究：テヘラン・コホートスタディ（保）	横山 和仁 順天堂大学 医学部 教授 (4)	150

### 3. 外国人研究者等招致助成（決定9件／応募30件）

招致研究者	研究課題	受入研究者	招致期間	助成額 (万円)
考古省 イスラーム・コプト部門 学術部部長 (エジプト) Mohamed Soliman	中世・イスラーム期エジプト 遺跡の保護と文化遺産化に 向けた実際的アプローチ ー「資源」から文化財へ(人)	熊倉 和歌子 東京外国語大学 アジア・アフリカ言語 文化研究所 助教	2018/10~11	99.7
メキシコ国立自治大学 人類学研究所 教授 (メキシコ) Annick Jo Elvire Daneels Verriest	古代メソアメリカ文明の土 製建築遺産の保存活用のため の理念・技術確立に向けた 国際比較研究(人)	市川 彰 名古屋大学 大学院 人文学研究科 特任助教	2018/10~11	59
スルタンカブース大学 工学部 助教 (オマーン) BENKARI, Naima	アラビアのオアシス伝統的 居住区の持続可能なリノー ベーションに向けた国際研究 体制の新構築(人)	近藤 康久 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所 准教授	2018/7~8	100
ロンドン大学 クインメリー校 法学研究科 教授 (イギリス) Malgosia Fitzmaurice	国際法における非拘束的同意 の役割と機能(社)	玉田 大 神戸大学 大学院 法学研究科 教授	2018/10~11	85
サンパウロ大学 サンカルロス校 教授 (ブラジル) Luiz Agostinho Ferreira	SU(N)の商空間における Skyrme-Faddeev 模型の knot 解の研究(理)	戸田 晃一 富山県立大学 工学部 教授	2018/4	62

<p>キルギス国立大学 自然地理 学部 上級講師 (キルギス) Duishonakunov, Murataly</p>	<p>天山山脈、クムトール鉸山に おける山岳永久凍土の融解 と地形災害 (理)</p>	<p>奈良間 千之 新潟大学 理学部 准教授</p>	<p>2018/10~ 2019/2</p>	<p>98</p>
<p>ペルピニアン大学 教授 (特級クラス) (フランス) Jean-Louis Marty</p>	<p>健康に被害をもたらす大気 中・農薬 (有機リン) を計測 する生化学式ガスセンサに 関する研究 (工)</p>	<p>三林 浩二 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 教授</p>	<p>2018/4~5</p>	<p>100</p>
<p>インドネシア科学院 研究員 (インドネシア) Yuliar</p>	<p>インドネシアのマングロー ブ根圏から分離された各種 拮抗性細菌の拮抗作用の解 明 (農)</p>	<p>横田 健治 東京農業大学 応用生物科学部 准教授</p>	<p>2018/8~10</p>	<p>99</p>
<p>コンケン大学 医学部 助教 (タイ) Kulthida VAETEEWOOTACHARN</p>	<p>胆管細胞癌の患者由来腫瘍 移植マウスモデルの樹立と 病態解析 (保)</p>	<p>岡田 誠治 熊本大学 エイズ学研究センター 教授</p>	<p>2018/5~7</p>	<p>100</p>